

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（以下、「都産技研」という）は、東京都の中小企業に対する技術支援（研究開発、依頼試験、技術相談、人材育成など）により東京の産業振興を図り、都民生活の向上に貢献することを役割として、東京都により設置された試験研究機関です。臨海副都心青海地区の本部のほか、多摩テクノプラザ、城東支所、墨田支所、城南支所の各所で、中小企業の皆さまのニーズに即した高品質な技術支援を実施するとともに、都内中小企業の製品・技術の競争力向上に貢献するために新たな研究・開発も行っております。

これまでに都産技研で実施した研究の成果や保有している知的財産を中小企業の皆様にご活用いただくために、平成 25 年から「技術シーズ集」を発刊してまいりました。これまでの「技術シーズ集」をご覧になった企業の皆さまからお問い合わせをいただき、技術相談の結果、都産技研の保有特許をご利用いただくケースがでてきています。

都産技研は、平成 28 年度から第 3 期中期計画期間に入り、「環境・エネルギー」、「生活技術・ヘルスケア」、「機能性材料」、「安全・安心」を新たな重点研究分野として中小企業の皆さまのニーズに基づいた研究開発を実施し、ご利用いただける技術シーズを創造することに努めてまいります。

ぜひ、都産技研の技術シーズに関心をお持ちいただき、これらを活用することによって、製品化に向けた共同開発研究、そして事業化を実現していただけますよう、お願い申し上げます。

平成 28 年 10 月 31 日

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
理事・開発本部長 原 田 晃

